

イオン株式会社  
取締役兼代表執行役社長 岡田 元也  
(コード番号 8267)  
執行役 グループ財務責任者兼IR部長 若林 秀樹  
(電話番号 043-212-6042)

## イオンリテール(株) 9月度営業概況

### 1. 売上の状況

当月度(2008年8月21日～2008年9月20日)

累計(2008年2月21日～2008年9月20日)

	前期比伸び率				既存店伸び率			
	当月度		累計		当月度		累計	
	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比
売上	97.0	96.8	98.4	97.9	97.6	97.4	99.7	99.2
客数	100.1	100.2	100.1	99.6	99.5	99.6	101.1	100.6
客単価	96.9	96.6	97.9	98.4	98.1	97.8	98.1	98.7

(注)(1)「同日対比」は、21日から20日までの期間の単純比較です。9月度は、同日比較では、金曜日・土曜日各1日増、火曜日・水曜日各1日減、祝日増減なし。「同曜対比」は、当期と前期を同じ曜日回りで比較した数値です。

(2)「前期比伸び率」算出にあたっての前期売上実績数値には、08年8月度より(株)光洋へ移管した15店舗、(株)ニューステップへ移管した靴部門の前期売上実績数値が含まれています。「既存店伸び率」については、同15店舗、靴部門の前期売上実績数値を除いて比較した数値です。

(3)「前期比伸び率」の「累計」には、07年9月度よりイオン北海道(株)へ移管した11店舗の前期売上実績数値が含まれています。

#### <商品部門別売上高伸び率> (単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
衣料	89.3	94.7
食品	98.2	98.5
住居余暇	97.3	96.4
合計	97.0	97.6

#### <店舗業態別売上高伸び率> (単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
GMS	97.0	97.2
S M	87.8	98.8
合計	97.0	97.6

※GMS(総合スーパー):店舗名 ジャスコ

SM(スーパーマーケット):店舗名 マックスバリュ

### 2. 店舗数

	合計		GMS		SM		その他	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
開店	-	19	-	3	-	5	-	11
閉店	-	8	-	5	-	2	-	1
期末店舗数		398		250		78		70

※当月度は開店および閉店はありません。

### 3. 営業概況

9月度の全店売上高は1,296億円、前期比97.0%となりました。商品部門別では、衣料が前期比89.3%、食品が前期比98.2%、住居余暇が前期比97.3%となりました。  
[前期比については、「1. 売上の状況」(注)(2)をご参照ください。]

9月度は新学期準備、敬老の日などの需要に対応した売場を展開するとともに、節約志向が続く中、お客さまの“生活応援”となる商品の品揃えを強化しました。「生活応援特価」商品も引き続きご好評いただき、加工食品などが堅調に推移しました。しかしながら、ガソリン価格の値下がりにはあったものの依然高い水準にあるなど、消費環境は厳しく、また、台風などの天候の影響もあり、全体の売上は低調な推移となりました。

プライベートブランド「トップバリュ」は、新規商品の開発やリニューアルを継続して実施しており、なかでも強化を進めている衣料では、“フリース・ビズ”提唱のもと展開する「トップバリュ フリース」、機能性肌着の「トップバリュ ヒートファクト」などの販売を開始しました。また、お客さまのご意見を反映して毎年改良を重ねている「トップバリュ 24色カラーランドセル」の展開を開始しました。「トップバリュ」売上高構成比は、部門計で前年同月度を約2%上回り、衣料では4%超上回るなど、好調に推移しました。

荒利益率は、7月度、8月度に引き続き、衣食住の各商品部門で昨年より改善し、全体でも昨年を上回りました。

既存店改装を行ったこともあり、販管費は既存比99.2%となりました。

※月次の数値は、個別財務諸表作成基準で月次決算を実施していないため、管理会計上の未監査の数値です。